

キトラ古墳壁画の陶板による複製について

1. キトラ古墳壁画の現状

○キトラ古墳の壁画について

壁画の本格的調査の結果、すでに剥落の危険性があることが判明したことから、保存を最優先する方針を固め、緊急的に壁画を取り外すこととした。こうしたことから壁画の複製は製作されていない。

○取り外し前の壁画について

取り外し前に高精細デジタルカメラ写真が撮影されており、それらを合成することで全体像を知ることができる。

2. 複製の製作予定

- ・今年度予算において複製のための経費を計上。
- ・天井、北壁、東壁、南壁、西壁の5面の原寸大の複製を陶板（※）で行うこととしている。
- ・具体的な内容は専門家の意見を踏まえることとし、製作に当たる業者は企画競争により決定する。

※陶板・・・高い強度性能はもとより、温湿度、日照や風雨等の外敵要因でも変形・変色・褪色することがない優れた耐久性を持ち、メンテナンスの負担も少ない。

3. 完成後の活用のイメージ

- ・展示方法：展示趣旨に応じた方法で展示
 (例) ①5面を1面ごとに展示
 ②5面を組み立てて展示
- ・展示場所：奈良文化財研究所飛鳥資料館

